

# 日本防菌防黴学会第32回年次大会

## プログラム大要（予定）

会期：平成17年5月24日(火)～25日(水)

会場：千里ライフサイエンスセンター（大阪府豊中市新千里東町1-4-2）

会 場

| 会期          |  | 会場   |  | 大会委員   |
|-------------|--|--|--|--|
| 5月23日 (月)   |  |  |  | ●大会委員長<br>菅原 庸<br>(三重大学名誉教授)   |
| 16:00～17:30 |  | ●第35回理事会 ..... ■ 902号 (セミナー室)<br>●第30回評議員会 ..... ■ 902号 (セミナー室)                                      |  | ●大会副委員長<br>高麗 寛紀<br>(徳島大学)   |
| 5月24日 (火)   |  |  |  | ●大会委員<br>石井 営次<br>(大阪市立環境科学研究所)<br>勝井 則明<br>(奈良県立医科大学)<br>河原 秀久<br>(関西大学)<br>岸本 憲明<br>(近畿大学)<br>草刈 真一<br>(大阪府立食とみどりの総合技術センター)<br>小林 智紀<br>(株)日本衛生センター)<br>坂上 吉一<br>(大阪府立公衆衛生研究所)<br>坂口 進<br>(丸石製薬(株))<br>富岡 敏一<br>(松下電器産業(株))<br>中野 みよ<br>(財)三重県産業支援センター)<br>古田 雅一<br>(大阪府立大学)<br>前田 拓也<br>(徳島大学)<br>森田 和矢<br>(サラヤ(株)) |
| 10:00～10:40 |  | ●第33回通常総会 ..... ■ B会場<br>平成16年度研究奨励賞授賞式及び受賞講演(予定) ..... ■ B会場  |  |  |
| 10:50～11:10 |  | 受賞者／古畑 勝則(麻布大・環境保健)<br>題目／レジオネラ症感染防止対策に関する研究   |  |  |
| 11:10～12:00 |  | ●特別講演 ..... ■ B会場<br>◇座長／菅原 庸(三重大・名誉)<br>◇テーマ／動物由来感染症の最近の話題について<br>◇演者／小崎 俊司(大阪府大・農・獣医)              |  |  |
| 13:10～13:55 |  | ●教育講演 ..... ■ B会場<br>◇テーマ／乳酸菌バクテリオシンとバイオプリザベーション<br>◇演者／園元 謙二(九大院・農)                                 |  |  |
| 9:30～16:00  |  | ●研究発表(ポスターセッション) ..... ■ A, C会場<br>(質疑 13:00～14:00 奇数 14:00～15:00 偶数)                                |  |  |
| 14:00～16:30 |  | ●パネルディスカッション ..... ■ B会場<br>「食品衛生の向上を目指して」   |  |  |
| 17:30～19:00 |  | ●懇親会 ..... ■ D会場   |  |  |
| 9:30～17:00  |  | ●商品展示会 ..... ■ E会場   |  |  |
| 5月25日 (水)   |  |  |  |  |
| 9:30～16:00  |  | ●研究発表(ポスターセッション) ..... ■ A, C会場<br>(質疑 13:00～14:00 奇数 14:00～15:00 偶数)                                |  |  |
| 9:30～11:10  |  | ●基礎講座 ..... ■ B会場<br>◇テーマ／微生物制御技術の現状と将来<br>－殺菌・静菌・除菌・遮断－<br>◇演者／芝崎 黙(大阪大学名誉教授)                       |  |  |
| 11:10～12:00 |  | ●招待講演 ..... ■ B会場<br>◇太陽・地球・生命－宇宙実験から知りえたもの－<br>◇演者／大西武雄(奈良医大・生物)                                    |  |  |
| 9:30～12:00  |  | ●シンポジウム ..... ■ D会場<br>◇テーマ／住環境での衛生対策  |  |  |
| 13:10～13:55 |  | ●教育講演 ..... ■ B, D会場<br>◇テーマ／トレーサビリティについて<br>◇演者／原 耕造(全農連合会)<br>◇テーマ／消毒剤の正しい使い方<br>◇演者／尾家重治(山口大・薬剤)  |  |  |
| 14:00～16:30 |  | ●パネルディスカッション ..... ■ B, D会場<br>◇テーマ「今そこにある危機－話題の感染症－」<br>◇テーマ「クリーンルームの清浄度維持管理」<br>●商品展示会 ..... ■ E会場 |  |  |

■ 参加費は、当日、5階「総合受付」にてお支払いください。

■ 参加費(要旨集を含む) ..... 会員8,000円／非会員10,000円(学生3,000円)／学生会員無料

■ 懇親会(自由参加) ..... 懇親会費7,000円は、当日「総合受付」にてお支払いください。

■ 参加申込 ..... 学会誌4月及び5月号に掲載される大会プログラム巻末の申込書でお申込みください。

(当日も受付けますが、混雑が予想されます)



## 第32回年次大会 研究発表プログラム

5月24日(火)

●印 発表者



会場  
A  
ライフ  
ホール  
5F

研究発表（ポスターセッション）……………（9：30～16：00）

方法論－測定法－

- I A - 1 Quantitative ATP Bioluminescence法 (Growth-based Microbiological Methods) を用いた空中浮遊菌の迅速検出法の検討  
○南條 正仁・小林 英子 [日本ミリポア(株)バイオファーマシューティカル事業本部マーケティンググループ]
- I A - 2 化学発光法による熱損傷菌の迅速検出  
○瀬尾 将弘<sup>1</sup>・山庄司志朗<sup>1</sup>・川崎 晋<sup>2</sup>・川本 伸一<sup>2</sup> [<sup>1</sup>(株)日研生物医学研究所, <sup>2</sup>(独)食品総合研究所]
- I A - 3 化学発光法による食中毒菌の迅速検査  
○西田 瞳<sup>1</sup>・山庄司志朗<sup>1</sup>・川崎 晋<sup>2</sup>・川本 伸一<sup>2</sup> [<sup>1</sup>(株)日研生物医学研究所, <sup>2</sup>(独)食品総合研究所]
- I A - 4 LAMP法を用いた *Alicyclobacillus* 属の迅速検出・識別法  
○島袋千恵子<sup>1</sup>・吉元 義久<sup>1</sup>・小川 雅裕<sup>2</sup>・中北 保一<sup>2</sup>・金田 弘挙<sup>2</sup>・高塩 仁愛<sup>2</sup>・根本 二郎<sup>3</sup>・小島 穎<sup>3</sup>・副島 隆浩<sup>3</sup> [<sup>1</sup>サッポロ飲料(株), <sup>2</sup>サッポロビール(株), <sup>3</sup>栄研化学(株)]
- I A - 5 LAMP法を用いたデオキシニパレノール(DON)汚染麦類の検出  
○中北 保一<sup>1</sup>・小川 雅裕<sup>1</sup>・保木 健宏<sup>1</sup>・金谷 良市<sup>1</sup>・高橋 進<sup>1</sup>・金田 弘挙<sup>1</sup>・高塩 仁愛<sup>1</sup>・副島 隆浩<sup>2</sup> [<sup>1</sup>サッポロビール(株), <sup>2</sup>栄研化学(株)]
- I A - 6 萤光染色フィルター法による細菌、真菌の迅速検査システムの開発  
○本山 靖朗<sup>1</sup>・西村 純一<sup>2</sup>・片野坂徳章<sup>1</sup>・安原 貴臣<sup>1</sup>・尾崎 一隆<sup>1</sup>・三谷 正幸<sup>2</sup>・山下 博<sup>1</sup> [<sup>1</sup>アサヒビール(株), <sup>2</sup>アサヒ飲料(株)]
- I A - 7 LUX 萤光プライマーを使ったリアルタイムPCR法による *Listeria monocytogenes* の迅速検出  
樋脇 弘<sup>1</sup>・○馬場 愛<sup>1</sup>・宮本 敬久<sup>2</sup> [<sup>1</sup>福岡市保健環境研究所, <sup>2</sup>九州大学大学院農学研究院]
- I A - 8 ATP アナライザーによる微生物・食品残差の簡易測定法について  
○横山 佳幸・八木 俊和・土肥 由樹・沢辺 昭義・米虫 節夫 [近畿大学農学部農芸化学科生物環境学研究室]
- I A - 9 浮遊レジオネラ属菌の捕集方法  
伊藤 良香 [日本空調サービス(株)環境管理事業部]
- I A - 10 温泉水中遊離残留塩素の自動分析  
○田中 榮次<sup>1</sup>・枝川亜希子<sup>1</sup>・山吉 孝雄<sup>2</sup> [<sup>1</sup>大阪府立公衆衛生研究所, <sup>2</sup>大阪市立大学医学部]
- I A - 11 R2A 培地によるコロニー形成と液体培地中の増殖について  
○田中 憲志・東 隆夫・梶原 庸生・松原 正利 [日本製薬(株)ライフテック部]
- I A - 12 繊維深部付着細菌の簡易測定法の確立と衛生管理への応用  
○岡田 由加<sup>1</sup>・近藤 基樹<sup>1</sup>・山吉 孝雄<sup>2</sup> [<sup>1</sup>(株)ダスキン開発研究所, <sup>2</sup>大阪市立大学医学部]
- I A - 13 生乳中生菌の分離条件の最適化と非培養試験法標準プロトコールの提案  
寺尾 詩織<sup>1</sup>・小曾根郁子<sup>1</sup>・斎藤美佳子<sup>1</sup>・○松岡 英明<sup>1</sup>・島北 寛仁<sup>2</sup>・田代 義和<sup>2</sup>・梨本 一男<sup>2</sup> [<sup>1</sup>東京農工大学大学院工学教育部生命工学専攻, <sup>2</sup>松下エコシステムズ(株)]

## 5月24日(火)

●印 発表者

- I A-14 非培養法による生菌検出用蛍光アミノ酸の開発  
○斎藤美佳子・日野 正浩・小曾根郁子・松岡 英明〔東京農工大学大学院工学教育部生命工学専攻〕
- I A-15 生菌検出プローブとしての蛍光グルコースの大腸菌における取込機構解析  
○小曾根郁子・中原 慎二・斎藤美佳子・Knut Jahreis・松岡 英明〔東京農工大学大学院工学教育部生命工学専攻〕
- I A-16 大腸菌の培養特性について  
○清水袈裟光<sup>1</sup>・関口 道子<sup>2</sup>・梶原 庸生<sup>3</sup>・樋口 寛子<sup>4</sup>・佐々木次雄<sup>5</sup>〔<sup>1</sup>フィプロ製薬㈱, <sup>2</sup>財日本食品分析センター, <sup>3</sup>日本製薬㈱, <sup>4</sup>カネボウ㈱評価分析センター, <sup>5</sup>国立感染症研究所〕
- I A-17 洋生葉子中の大腸菌群検出における酸素電極法(DOX法)と寒天法との比較  
○赤松 恵・西田 有紀・宇津野まり子・金沢 礼三〔㈱ダイキン環境研究所〕
- I A-18 電子線による損傷菌の発生と培地による回復効果  
○山口 透・谷貝 明美・山本由美子〔日本電子照射サービス(株)〕
- I A-19 電動ホモジナイズ法による生食野菜消毒効果の測定  
○美祢 弘子<sup>1</sup>・市川 訓子<sup>1</sup>・井堀あやめ<sup>1</sup>・長谷川明日香<sup>1</sup>・松本 倫恵<sup>1</sup>・山本菜々代<sup>1</sup>・松下とも代<sup>2</sup>〔<sup>1</sup>川崎医療福祉大学臨床栄養学科, <sup>2</sup>園田学園女子大学食物栄養学科〕
- I A-20 鎮状アルコールの黄色ブドウ球菌に対する抗菌作用  
○西坂 美樹・白石 明子・井上 能博・羽田とし子・濱島 肇〔昭和薬科大学微生物学研究室〕
- I A-21 汎用 Microfluidic chip-based system を用いた危害微生物の簡便・迅速な識別  
○池田 昌郁・山口 進康・谷 佳津治・那須 正夫〔大阪大学大学院薬学研究科遺伝情報解析学分野〕
- I A-22 増殖能をもつ細菌のマイクロコロニー法による自動計測  
○馬場 貴志<sup>1</sup>・山口 進康<sup>1</sup>・生田 昌克<sup>2</sup>・青木 一洋<sup>2</sup>・那須 正夫<sup>1</sup>〔<sup>1</sup>大阪大学大学院薬学研究科, <sup>2</sup>中央電機計器製作所〕
- I A-23 レジオネラ生菌のマイクロコロニー法による迅速高感度定量  
○山口 進康<sup>1</sup>・馬場 貴志<sup>1</sup>・丸山 幸治<sup>2</sup>・小板橋和昭<sup>3</sup>・谷 佳津治<sup>1</sup>・那須 正夫<sup>1</sup>〔<sup>1</sup>大阪大学大学院薬学研究科, <sup>2</sup>日東电工, <sup>3</sup>日本食品エコロジー研究所〕
- I A-24 水圏におけるベロ毒素遺伝子の常在性  
谷 佳津治・○丸山 史人・兼重 美鈴・西 純代・那須 正夫〔大阪大学大学院薬学研究科遺伝情報解析学分野〕
- I A-25 *gyrB* 遺伝子の発現から見る特定細菌の増殖活性  
○谷 佳津治・小林 剛・迫谷有希子・那須 正夫〔大阪大学大学院薬学研究科遺伝情報解析学分野〕
- I A-26 遺伝子を標的とした高精度細菌モニタリング法の開発  
○見坂 武彦・丸山 史人・山口 進康・谷 佳津治・那須 正夫〔大阪大学大学院薬学研究科〕

### 方法論－検査法－

- I A-27 レジオネラ属菌の選択培地に添加する抗真菌剤の検討  
○井上 浩章・野田 晃子・高間 朋子・縣 邦雄〔アクアス(株)つくば総合研究所〕
- I A-28 レジオネラ属菌培養に影響する真菌抑制方法の検討  
○水谷 恭子・伊藤 芳香〔日本空調サービス(株)環境管理事業部〕

## 5月24日(火)

●印 発表者

- IA-29 遺伝子增幅法を用いたレジオネラ属菌検出キットと培養法によるレジオネラ属菌検出状況の比較  
○鈴木 敦子<sup>1</sup>・池田なほみ<sup>1</sup>・松江 隆之<sup>1</sup>・上田 修<sup>1</sup>・市瀬 正之<sup>1</sup>・上野 潤二<sup>2</sup> [<sup>1</sup>(財)東京都予防医学協会, <sup>2</sup>栄研化学㈱]
- IA-30 レポーター・キャプチャープローブを用いた *Legionella* 属菌のバイオキャタリティック DNA センサの構築  
○廣瀬 由鷹<sup>1</sup>・木村 友和<sup>1</sup>・鄭 海涛<sup>1</sup>・末 信一朗<sup>1</sup>・堀 照夫<sup>1</sup>・下河辺 章<sup>2</sup>・片山 秀夫<sup>2</sup>・大島 敏久<sup>3</sup>・川上 竜巳<sup>3</sup> [<sup>1</sup>福井大学大学院工学研究科 ファイバーアメニティ工学専攻, <sup>2</sup>(株)ダイキン環境研, <sup>3</sup>徳島大学工学部生物工学科]
- IA-31 浴場水中の *Legionella* 属菌の定量リアルタイム PCR による迅速検出について  
樋脇 弘・○江渕 寿美・馬場 愛・瓜生 佳世 [福岡市保健環境研究所]
- IA-32 LAMP 法を用いた浴槽水のレジオネラ迅速検査について  
○大畑 克彦<sup>1</sup>・鈴木 光影<sup>1</sup>・倉重 英明<sup>1</sup>・杉山 寛治<sup>1</sup>・安中 敏光<sup>2</sup>・小島 穎<sup>2</sup>・渡 一<sup>2</sup> [<sup>1</sup>静岡県環境衛生科学研究所, <sup>2</sup>栄研化学㈱]
- IA-33 AOAC Perfomance Tested Methods 認証プログラムによる大腸菌群用シート状培地の評価  
○牛山 正志・青山 茂之・岩崎美穂子・森田 裕 [チッソ(㈱横浜研究所)]
- IA-34 食品の大腸菌数測定用フィルム状培地の評価  
○宮本 寛子・松好 祐子・淺本 和徳・岡本 一成・寺本 忠司・今井 一人 [㈱ファルコライフサイエンス検査部微生物検査室]
- IA-35 自動蛍光顕微分析法による生乳中の生菌数測定  
○宮本 敏久<sup>1</sup>・村田 泰子<sup>1</sup>・小林 弘司<sup>1</sup>・下八重雅明<sup>1</sup>・上門 英明<sup>2</sup>・野田 直広<sup>3</sup>・丸山 幸治<sup>4</sup>・本城 賢一<sup>1</sup>・飯尾 雅嘉<sup>1</sup> [<sup>1</sup>九州大学大学院農学研究院生物機能科学部門, <sup>2</sup>明治乳業㈱技術開発研究所, <sup>3</sup>富士電機アドバンストテクノロジー(㈱機器技術研究所, <sup>4</sup>日東電工(㈱)メディカル事業部研究開発センター)]
- IA-36 ATP 法による茶飲料中微生物の迅速検査法  
○篠崎 洋平・五十嵐俊教・谷地館恵子・西本 和令・原田 靖広 [キッコーマン(㈱研究本部)]
- IA-37 食中毒細菌 5 種の一斉増菌同時検出  
○久保田 順・宮本 敏久・小林 弘司・本城 賢一・飯尾 雅嘉 [九州大学大学院農学研究院食品衛生化学分野]
- IA-38 果実原料に含まれる耐熱性真菌類のスクリーニング方法の開発  
○枳穀 豊<sup>1</sup>・田頭 伸洋<sup>1</sup>・Eric Jackson<sup>2</sup> [<sup>1</sup>アヲハタ(㈱), <sup>2</sup>Agriculture and Agri-Food Canada]

### 方法論－評価法－

- IA-39 人工バイオフィルムの構築とその定量的評価方法に関する検討  
○前田 拓也<sup>1</sup>・長宗 秀明<sup>1</sup>・高麗 寛紀<sup>1</sup>・森 孝<sup>2</sup>・阪口 浩士<sup>2</sup>・鬼塚 浩明<sup>2</sup>・辻 正光<sup>2</sup> [<sup>1</sup>徳島大学工学部生物工学科, <sup>2</sup>三栄水栓製作所]
- IA-40 バイオフィルム薬剤感受性試験での誤判定要因について  
○平田 龍緒・北原 栄治・仲川 洋治 [新潟大学大学院自然科学研究科]
- IA-41 空気浮遊菌除去性能評価試験法の標準化に向けた検討【第 1 報】試験系, 測定系, 性能評価算出方法の検討  
○奥田 舜治・嶋崎 典子・岡上 晃・菊野理津子 [(財)北里環境科学センター]

## 5月24日(火)

●印 発表者

- I A-42 空中浮遊菌の除去性能評価試験法の標準化に向けた検討【第2報】蛍光染色フィルタ法による生菌と死菌の定量  
○岡上 晃・嶋崎 典子・菊野理津子・奥田 舜治〔助北里環境科学センター〕
- I A-43 空中浮遊菌の除去性能評価試験法の標準化に向けた検討【第3報】蛍光染色フィルタ法による除菌及び殺菌評価  
○嶋崎 典子・岡上 晃・菊野理津子・奥田 舜治〔助北里環境科学センター〕
- I A-44 蛍光染色法による微生物洗浄評価  
○大谷 正彦・高橋 健治・足立 邦明〔ライオン(株)分析センター〕
- I A-45 蛍光顯微鏡システムを使用した布織維上除菌効能効果の画像イメージを用いた評価法の検討  
○藤岡耕太郎<sup>1, 2</sup>・小曾根郁子<sup>2</sup>・斎藤美佳子<sup>2</sup>・松岡 英明<sup>2</sup>〔<sup>1</sup>プロクター・アンド・ギャンブル・ファー・イースト・インク, <sup>2</sup>東京農工大学大学院生命工学専攻〕
- I A-46 フローサイトメトリー法を用いた迅速な抗菌効果評価法の検討  
○小田 康雅・山本 千景・坂田 孝・宮本喜美代・小枝 徳晃〔シスメックス(株)〕
- I A-47 生薬に付着する真菌の実態(3)  
○樋口 寛子・小此木 明・保野 豊・吉田賢三郎〔カネボウ(株)評価・分析センター〕
- I A-48 焼成コレマナイトに対する防藻評価(II)  
大河内正一・○佐藤 亜紀・小澤 美絵・守吉 佑介〔法政大学大学院工学研究科物質化学専攻〕
- I A-49 生活環境水中における Legionella 属菌の検出—LAMP 法と培養法の比較検討—  
○藤澤 一雄・大上 弘子・西村 公一・井上 伸〔㈱東邦微生物病研究所〕

### 方法論－同定法－

- I A-50 DNA 塩基配列解析による真菌の迅速固定: Micro Sag<sup>TM</sup> システムを用いた環境中のアレルギー誘発真菌の同定  
杉田 隆<sup>1</sup>・西川 朱實<sup>2</sup>・○駒峯 律子<sup>1, 3</sup>〔<sup>1</sup>明治薬科大学微生物, <sup>2</sup>明治薬科大学免疫生物, <sup>3</sup>アプライドバイオシステムズジャパン(株)〕
- I A-51 眼脂から分離された非定型的肺炎球菌の性状  
○小島夫美子・中上 佳子・藤本 秀士〔九州大学医学部保健学科検査技術科学専攻〕

### 方法論－エンドトキシン－

- I A-52 Fe, Cr を含む無機塩溶液に添加したエンドトキシンの回収  
○細渕 和成<sup>1</sup>・後藤 亮<sup>1</sup>・関口 正之<sup>1</sup>・棚元 憲一<sup>2</sup>〔<sup>1</sup>東京都立産業技術研究所, <sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所〕

### 方法論－その他－

- I A-53 界面活性剤による真菌の胞子分散性  
○藪根ちあき<sup>1</sup>・田中 辰明<sup>1</sup>・相原 真紀<sup>2</sup>・高鳥 浩介<sup>2</sup>〔<sup>1</sup>お茶の水女子大学大学院, <sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所〕
- I A-54 新規酸化発色試薬(SBT)による水中の残留塩素濃度測定  
坂本 亮・堀口 大吉・○池上 天・石山 宗孝〔㈱同仁化学研究所〕

## 5月24日(火)

○印 発表者

- I A-55 走査型電子顕微鏡の生物試料作製における自動脱水装置の改良

○勝井 則明<sup>1</sup>・喜多 英二<sup>1</sup>・加藤 信行<sup>2</sup> [<sup>1</sup>奈良県立医科大学細菌学教室,  
<sup>2</sup>甲南女子大学人間科学部]

### 微生物利用－環境保全・修復・レメデーション－

- I A-56 英虞湾底泥より分離された硝化・脱窒細菌群集 NiD2 の特性

○中野 みよ<sup>1</sup>・木村 俊夫<sup>2</sup> [<sup>1</sup>三重県産業支援センター, <sup>2</sup>三重大学生物資源学部]

- I A-57 カビによる低濃度 6 倍クロムの処理

○野口 和宏・福田 翼・森田 洋 [北九州市立大学国際環境工学部環境化学プロセス工学科]

- I A-58 土壤より分離した多環芳香族炭化水素 (PAH) 分解菌の諸性質

岩堀 恵祐・○小黒 大樹・宮田 直幸 [静岡県立大学生活健康科学研究科]

- I A-59 芳香族炭化水素生分解能の高い微生物群の群集解析

尾崎 信源・岸本 憲明・○高村 友彦・奥田美沙子・吉岡佐知子・藤田藤樹夫 [近畿大学大学院農学研究科]

- I A-60 スチレンアクリル樹脂を生分解できる微生物群の確立と群集解析

蚊谷 保崇<sup>1</sup>・岸本 憲明<sup>1</sup>・○真木 崇晃<sup>1</sup>・上林 直紀<sup>1</sup>・佐伯 誠<sup>2</sup>・山根 文夫<sup>2</sup>・藤田藤樹夫<sup>1</sup> [<sup>1</sup>近畿大学大学院農学研究科, <sup>2</sup>三笠産業(株)]

- I A-61 ポリエステル樹脂を生分解できる微生物群の確立と群集解析

○蚊谷 保崇<sup>1</sup>・岸本 憲明<sup>1</sup>・栗田 友規<sup>1</sup>・矢野 歩<sup>1</sup>・佐伯 誠<sup>2</sup>・山根 文夫<sup>2</sup>・藤田藤樹夫<sup>1</sup> [<sup>1</sup>近畿大学大学院農学研究科, <sup>2</sup>三笠産業(株)]

- I A-62 飽和および芳香族炭化水素で培養したときのNo.22群の群集構造の変化

○尾崎 信源・岸本 憲明・志摩 祥子・山下 宜容・吉岡佐知子・藤田藤樹夫 [近畿大学大学院農学研究科]

- I A-63 ジクロロメタン分解菌 *Ralstonia metallidurans* PD11株の固定化とバイオリアクターへの応用

○田中 雅子<sup>1</sup>・三宅智津子<sup>1</sup>・柏原 稔<sup>2</sup>・三好 伸一<sup>1</sup>・井勝 久喜<sup>3</sup>・有田 美知子<sup>4</sup>・篠田 純男<sup>1</sup> [<sup>1</sup>岡山大学大学院自然科学研究科, <sup>2</sup>岡山大学薬学部, <sup>3</sup>吉備国際大学政策マネジメント, <sup>4</sup>岡山県立大学保健福祉]

- I A-64 ライシーメーターを用いたダイオキシン汚染土壤の野外試験

○惣田 显夫<sup>1</sup>・古市 徹<sup>2</sup>・石井 一英<sup>2</sup>・阪上 泉<sup>3</sup>・音成 洋司<sup>3</sup> [<sup>1</sup>静岡理工科大学理工学部, <sup>2</sup>北大大学院工学研究科, <sup>3</sup>(株)湘南ピュア]

- I A-65 プラスミドの接合伝達に影響を及ぼす土壤因子

○井上 大介・村重 勝士・清 和成・池 道彦・藤田 正憲 [大阪大学大学院工学研究科]

- I A-66 ウキクサ根圈における芳香族化合物の分解

○遠山 忠・于 寧・清 和成・池 道彦・藤田 正憲 [大阪大学大学院工学研究科]

### 微生物利用－微生物生産－

- I A-67 二菌体培養による抗菌性物質生産に関する研究

○福田 翼<sup>1</sup>・川喜田英孝<sup>2</sup>・馬見塚香織<sup>1</sup>・上江洲一也<sup>1</sup>・古牧 育男<sup>1</sup>・森田 洋<sup>1</sup> [<sup>1</sup>北九州市立大学大学院国際環境工学研究科, <sup>2</sup>早大理工総研九州]

## 5月24日(火)

●印 発表者

- I A-68 増殖途上におけるカビの増殖速度の変化—ふすま培地上での *Aspergillus* の増殖の場合—  
○堀口 尚男<sup>1</sup>・高橋 克忠<sup>1</sup>・橋本 忠明<sup>2</sup>・真岸 範浩<sup>2</sup>・中田 佳幸<sup>2</sup> [<sup>1</sup>けいはんな文化学術協会微生物計測システム研究所, <sup>2</sup>ヒガシマル醤油研究所]

- I A-69 廃イグサの培養基質への利用

○ワン イン・森田 洋 [北九州市立大学国際環境工学部]

- I A-70 魚病細菌に対するプロバイオティクス培養液の抗菌効果

○田岡 洋介<sup>1</sup>・前田 広人<sup>2</sup>・塩崎 靖志<sup>3</sup>・坂田 泰造<sup>3</sup>・菅原 庸<sup>4</sup> [<sup>1</sup>鹿児島大学農連合学研究科, <sup>2</sup>三重大学生物資源学部, <sup>3</sup>鹿児島大学水産学部, <sup>4</sup>株三重ティーエルオー]

### 微生物利用

- I A-71 霽から分離した氷核活性細菌 *Pseudomonas fluorescens* の凍結耐性について  
○浜本 一洋・河原 秀久・小幡 齊 [関西大学工学部生物工学科微生物工学研究室]

- I A-72 コーヒー生豆に含まれるクロロゲン酸類の単離とその生理活性

○岩井 和也・樋 裕美子・岸本 憲明・藤田藤樹夫 [近畿大学農学部農芸化学科]

- I A-73 二酸化チタン光触媒による非致死的酸化ストレスに応答する大腸菌遺伝子と酸化ストレス緩和作用

○西岡 求・金 善榮・田谷 正仁 [大阪大学大学院基礎工学研究科]



### 第33回通常総会…………… (10:00~10:40)

会場

1. 平成16年度事業報告  
2. 平成16年度決算報告  
3. 平成16年度監査報告  
4. 名誉会員及び顧問推薦の件  
5. 表彰の件  
○研究奨励賞 (古畑 勝則・麻布大学環境保健学部)  
受賞題目 レジオネラ症感染防止対策に関する研究  
○論文賞 (川崎 晋ほか・(独)食品総合研究所)  
受賞題目 酸性電解水によるノーウォーク様ウイルスの不活性化  
○論文賞 (住友 優子ほか・徳島大学工学部)  
受賞題目 Bacterioclastic Action of a Bis-Quaternary Ammonium Compound against *Escherichia coli*  
6. 平成17年度事業計画案  
7. 平成17年度予算案  
8. 年次大会に関する件  
9. 平成17・18年度役員等選出に関する件  
10. その他

### 平成16年度日本防菌防黴学会研究奨励賞受賞講演… (10:50~11:10)

——座長 高鳥 浩介 [国立医薬品食品衛生研究所] ——

- I B-1 レジオネラ症感染防止対策に関する研究 (予定)  
古畑 勝則 [麻布大学環境保健学部]

## 5月24日(火)

○印 発表者

### ■ 特別講演 ..... (11:10~12:00)

—— 座長 菅原 庸 [三重大学名誉教授] ——

I B-2 動物由来感染症の最近の話題について

小崎 俊司 (大阪府立大学大学院農学生命研究科獣医感染症研究室)

### ■ 教育講演 ..... (13:10~13:55)

—— 座長 岸本 憲明 [近畿大学農学部] ——

I B-3 乳酸菌バクテリオシンとバイオプリザベーション

園元 謙二 (九州大学大学院農学研究院生物機能科学部門応用微生物学講座)

### ■ 微生物制御システム研究部会パネルディスカッション ..... (14:00~16:30)

#### 食品衛生の向上をめざして

#### —食中毒原因菌の現状と HACCP 並びに ISO22000について考える—

◆コーディネーター:草刈 真一・坂上 吉一

I B-4 食の安全と信頼の確保に向けた農林水産省の取り組み

農林水産省消費・安全局 古畠 徹

I B-5 細菌による食中毒の現状

大阪市立環境科学研究所 石井 営次

I B-6 食中毒原因菌の現状—ノロウイルス等を中心に—

大阪府立公衆衛生研究所 左近 直美

I B-7 ISO22000 の概要

(財)日本食品分析センター 荒木恵美子

I B-8 ISO22000 で食品マネージメントはどうなる

近畿大学農学部 米虫 節夫



### 研究発表 (ポスターセッション) ..... (9:30~16:00)

#### 抗菌活性－天然物－

I C-1 天然由来抗菌性物質の探索と繊維への吸着に関する研究

○恩田 純樹 [群馬県繊維工業試験場]

I C-2 *Pseudomonas aeruginosa* の増殖抑制に関与する各種糖質について

○神谷 和人・山中 真 [愛知県立看護大学]

I C-3 In Vitro による苦汁 (にがり) の皮膚常在菌に対する選択的抗菌性の評価

○森 辰実・高宮ます美・中江 岩和 [㈱ノエビア滋賀研究所]

I C-4 市販天然植物精油が気体状態で真菌の発育に及ぼす影響

○柚本 玲<sup>1</sup>・今井 綾乃<sup>1</sup>・田中 辰明<sup>2</sup> [<sup>1</sup>元お茶の水女子大学大学院, <sup>2</sup>お茶の水女子大学]

I C-5 緑茶カテキンの芽胞形成菌に対する抗菌活性

○佐々木美穂<sup>1</sup>・近藤 和雄<sup>1</sup>・大久保 勉<sup>2</sup>・小西 良子<sup>3</sup>・工藤由起子<sup>3</sup> [<sup>1</sup>お茶の水女子大学, <sup>2</sup>太陽化学㈱, <sup>3</sup>国立医薬品食品衛生研究所]

I C-6 スチルベンオリゴマーの抗 VRE 及び抗 MRSA 活性並びに抗生物質との相乗作用

○坂上 吉一<sup>1</sup>・米虫 節夫<sup>1</sup>・Ibrahim Iliya<sup>2</sup>・飯沼 宗和<sup>2</sup> [<sup>1</sup>近畿大学農学部, <sup>2</sup>岐阜薬科大学]

## 5月24日(火)

●印 発表者

- I C - 7 L-乳酸ナトリウムの抗菌効果の検討  
○米虫 節夫・土肥 由樹・八木 俊和・横山 佳幸・増田 忠之・沢辺 昭義  
〔近畿大学農学部生物環境学研究室〕
- I C - 8 長鎖不飽和脂肪酸の抗菌活性  
○虎石 和樹・岸本 憲明・峯本 正義・大畑 郁実・藤田藤樹夫〔近畿大学農学部〕
- I C - 9 リノール酸の殺菌作用機構  
○岸本 憲明・虎石 和樹・峯本 正義・小原美穂子・藤田藤樹夫〔近畿大学農学部〕
- I C - 10 苦味を軽減したホップ抽出物の抗菌活性と食品への利用  
○古賀 元樹・高松 明子・野崎 一彦・矢嶋 瑞夫〔アサマ化成㈱〕
- I C - 11 ポリリジンに対する各種食中毒菌の耐性化  
○唐木 真理<sup>1</sup>・前田 拓也<sup>1</sup>・高麗 寛紀<sup>1</sup>・山中 一也<sup>2</sup>・西田 守<sup>2</sup>・富士 英明<sup>2</sup>〔<sup>1</sup>徳島大学工学部生物工学科, <sup>2</sup>チッソ㈱〕

### ■ 抗菌活性－有機－

- I C - 12 新規ビス型第四アンモニウム塩の合成とその抗菌活性  
○藪原 忠男・白井 昭博・前田 拓也・長宗 秀明・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕
- I C - 13 新規ビス型第四アンモニウム塩の抗菌活性とその溶血活性  
○藪原 忠男・白井 昭博・前田 拓也・長宗 秀明・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕
- I C - 14 Gemini 型第四アンモニウム塩の物理化学的特性と定量的構造活性相関研究  
○三上 勝弘・白井 昭博・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕
- I C - 15 アミノ酸関連化合物等の抗菌活性  
○高野 三郎<sup>1</sup>・鈴木 和雄<sup>2</sup>〔<sup>1</sup>文教大学教育学部, <sup>2</sup>神奈川県立保健福祉大学〕
- I C - 16 The Antimicrobial Function in Nuclear Diffusion Inhibitory Signal of HIV-1 Rev  
○小林菜穂子・吉田 徹彦〔東亞合成㈱名古屋研究機構〕
- I C - 17 日持ち向上剤による腐敗乳酸菌 *Enterococcus faecalis* に対する生育阻止効果  
○高橋 沙織<sup>1</sup>・酒井 美紀<sup>1</sup>・武藤 理恵<sup>1</sup>・古部健太郎<sup>2</sup>・吉武 繁廣<sup>2</sup>・村松 芳多子<sup>3</sup>・木内 幹<sup>1</sup>〔<sup>1</sup>共立女子大学家政学部, <sup>2</sup>エーザイフードケミカル㈱企画開発部, <sup>3</sup>県立新潟女子短期大学生活化学科〕
- I C - 18 *Aspergillus ochraceus* に対する食品添加物の生育阻止効果  
高橋 沙織<sup>1</sup>・笛木 聰子<sup>1</sup>・日比野由佳<sup>1</sup>・枳穀 豊<sup>2</sup>・村松芳多子<sup>3</sup>・○木内 幹<sup>1</sup>〔<sup>1</sup>共立女子大学家政学部, <sup>2</sup>アヲハタ㈱果実加工研究センター, <sup>3</sup>県立新潟女子短期大学生活科学科〕

### ■ 抗菌活性－無機－

- I C - 19 めっき金属の抗菌作用  
○生貝 初<sup>1</sup>・兼松 秀行<sup>1</sup>・黒田 健介<sup>2</sup>・菊池 靖志<sup>3</sup>〔<sup>1</sup>鈴鹿工業高等専門学校, <sup>2</sup>名古屋大学, <sup>3</sup>大阪大学〕
- I C - 20 各種金属の抗菌性評価  
小山 訓裕<sup>1</sup>・K.R.Sreekumari<sup>2</sup>・○宮野 泰征<sup>3</sup>・佐藤 嘉洋<sup>4</sup>・菊地 靖志<sup>5</sup>〔<sup>1</sup>大阪大学大学院工学研究科, <sup>2</sup>大阪大学接合科学研究所, <sup>3</sup>日本学术振興会特別研究員・(独)産業技術総合研究所, <sup>4</sup>大阪市立大学大学院工学研究科, <sup>5</sup>大阪大学名誉教授〕

## 5月24日(火)

●印 発表者

- I C -21 ニッケルーリン-テフロン複合めっき皮膜の抗菌・防汚性  
○福崎 智司<sup>1</sup>・高橋 和宏<sup>1</sup>・生貝 初<sup>2</sup> [<sup>1</sup>岡山県工業技術センター, <sup>2</sup>鈴鹿工業高等専門学校]
- I C -22 アルミナケイ酸亜鉛含有アクリル繊維の電子線照射による抗菌作用活性化  
○武川 哲也<sup>1</sup>・阪上 克也<sup>2</sup>・中川・和善<sup>3</sup>・川窪 伸也<sup>3</sup> [<sup>1</sup>原子燃料工業(株), <sup>2</sup>㈱じばしん, <sup>3</sup>西川リビング(株)]
- I C -23 2-ピロリドン-5-カルボン酸, トリフェニルホスフィン配位子による新しいO-Ag-P結合銀(I)錯体の結晶構造と抗菌活性  
野宮 健司・○力石 紀子・野口 龍介・杉江 晶詳・岡本 洋平・原 昭博〔神奈川大学理学部化学科〕
- I C -24 チオセミカルバゾン三座配位子および六座配位子によるアンチモン(III)錯体の合成, X線結晶構造および抗菌活性  
野宮 健司・○小野寺邦晶・力石 紀子・中野さおり・林 邦彦〔神奈川大学理学部化学科〕
- I C -25 複素環カルボン酸が配位した金(I)-トリフェニルホスフィン錯体の合成, 構造解析と抗菌活性  
野宮 健司・○原 昭博・野口 龍介・杉江 晶詳〔神奈川大学大学院理学研究科化学専攻〕
- I C -26 銀系抗菌剤添加PP成形品の変色現象について  
○阿比子政光<sup>1</sup>・赤木 元木<sup>2</sup>・山出 美保<sup>1</sup>・木村 由和<sup>1</sup> [<sup>1</sup>富士ケミカル(株), <sup>2</sup>カネボウ(株)漢方研究所]
- I C -27 抗菌不織布の底面給水栽培への利用-銀担持不織布による*Pythium*根腐病の防除-  
○草刈 真一<sup>1</sup>・山下 博之<sup>2</sup> [<sup>1</sup>大阪食とみどり総合技術センター, <sup>2</sup>金井重要工業(株)]

### ■ 抗菌活性-作用機作-

- I C -28 ビス型第四アンモニウム塩系薬剤の殺菌メカニズムの解明  
○住友 優子・白井 昭博・長宗 秀明・前田 拓也・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕
- I C -29 ビス型第四アンモニウム塩系薬剤の殺カビ特性  
○浅田 舞子・藪原 忠男・白井 昭博・前田 拓也・長宗 秀明・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕
- I C -30 *Saccharomyces*に対するビス型第四アンモニウム塩系薬剤の殺菌特性  
○栗本麻友子・藪原 忠男・白井 昭博・前田 拓也・長宗 秀明・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕
- I C -31 *Bacillus cereus*における過酢酸の殺胞子効果とそれに対する過酸化水素の影響  
○山崎 俊輔<sup>1</sup>・土戸 哲明<sup>1, 2</sup>・岡野 哲也<sup>3</sup>・岩崎 慎也<sup>3</sup> [<sup>1</sup>関西大学工学部生物工学科生物制御工学研究室, <sup>2</sup>関西大学先端科学技術推進機構, <sup>3</sup>花王(株)]

### ■ 抗菌活性-その他-

- I C -32 新規 gemini 型第四アンモニウム塩殺菌剤の合成とその抗菌活性  
○吉成 安純・白井 昭博・前田 拓也・長宗 秀明・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕

## 5月24日(火)

●印 発表者

- IC-33 Carbamate結合を有する gemini 型第四アンモニウム塩系殺菌剤の合成とその抗菌活性

○野々宮正晃・白井 昭博・前田 拓也・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕

### 微生物による劣化・汚損

- IC-34 キトサン／ポリビニルアルコール複合フィルムの力学的特性と生分解性

○中島 照夫<sup>1</sup>・坂上 吉一<sup>2, 4</sup>・中野由美子<sup>3</sup>・賓 月珍<sup>3</sup>・松生 勝<sup>3</sup> [<sup>1</sup>近畿大学資源再生研究所, <sup>2</sup>大阪府立公衆衛生研究所, <sup>3</sup>奈良女子大学大学院人間文化, <sup>4</sup>近畿大学農学部]

- IC-35 モノマー系新規材料の抗菌メカニズムの解明

○八木 俊和<sup>1</sup>・土肥 由樹<sup>1</sup>・堀内 良雄<sup>2</sup>・石濱 靖<sup>2</sup>・沢辺 昭義<sup>1</sup>・米虫 節夫<sup>1</sup> [<sup>1</sup>近畿大学農学部農芸化学科生物環境学研究室, <sup>2</sup>新中村化学工業㈱]

- IC-36 ヤシ油誘導体であるココナットアミンアセテートの防腐・防蟻性能

○関根 康雄<sup>1</sup>・安達 聖<sup>1</sup>・石崎 恵<sup>1</sup>・熊谷 弘夫<sup>1</sup>・野橋 健三<sup>1</sup>・小澤 聖輔<sup>2</sup>・栗崎 宏<sup>3</sup> [<sup>1</sup>㈱片山化学工業研究所, <sup>2</sup>三谷商事㈱, <sup>3</sup>富山県林業技術センター]

- IC-37 チタン表面へのタンパク質の吸脱着挙動

○高橋 和宏・福崎 智司〔岡山県工業技術センター〕

### その他

- IC-38 枯草菌スパア形成期における蛋白質局在部位の検討

高松 宏治・桑名利津子・○渡部 一仁〔摂南大学薬学部〕

- IC-39 バイオハザード対策用防護服素材の液体浸透防護性能の検討

○篠原 克明<sup>1</sup>・高木 弘隆<sup>1</sup>・富田 康浩<sup>1</sup>・杉山 和良<sup>1</sup>・明星 敏彦<sup>2</sup> [<sup>1</sup>国立感染症研究所, <sup>2</sup>(独)産業医学総合研究所]

- IC-40 通信販売カタログにおける抗菌・防ダニ商品

○荒川友美子・柚本 玲・田中 辰明〔お茶の水女子大学大学院人間文化研究科ライフサイエンス専攻〕

## 5月25日(水)

A ライフ  
ホール  
会場 5F

○印 発表者

研究発表（ポスターセッション）……………（9：30～16：00）

### 滅菌・殺菌・除菌法－薬剤－

- II A - 1 活性化二酸化塩素と強酸性電気分解水の殺芽胞効果に関する検討  
○秋山 茂<sup>1</sup>・生野 優子<sup>1</sup>・本田 恵子<sup>1</sup>・藤原 弓子<sup>1</sup>・海老根 和<sup>2</sup> [<sup>1</sup>北里大学医療衛生学部環境衛生学教室, <sup>2</sup>大三工業㈱研究所]
- II A - 2 過酢酸によるPETボトルの殺菌に対するアルキル酸ジメチルエステル類添加の効果  
○勝野 仁智<sup>1</sup>・茂呂 昇<sup>1</sup>・唐沢真知子<sup>1</sup>・新谷 英晴<sup>2</sup> [<sup>1</sup>エコラボ㈱, <sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所]
- II A - 3 Influenza virus株間におけるcation系界面活性剤の感受性について  
○高木 弘隆<sup>1</sup>・西藤 岳彦<sup>2</sup>・富田 康浩<sup>1</sup>・篠原 克明<sup>1</sup>・杉山 和良<sup>1</sup> [<sup>1</sup>国立感染症研究所バイオセーフティ管理室, <sup>2</sup>国立感染症研究所ウイルス第三部]
- II A - 4 Norovirusの代用としてのFeline calicivirusにおける塩素感受性について  
○高木 弘隆・富田 康浩・篠原 克明・杉山 和良 [国立感染症研究所バイオセーフティ管理室]
- II A - 5 ブロノポールによるアユ卵の水カビ病防除試験について  
○大野 平祐<sup>1</sup>・畠井喜司雄<sup>1</sup>・相川 英明<sup>2</sup>・原 日出夫<sup>2</sup> [<sup>1</sup>日本獣医畜産大学魚病学教室, <sup>2</sup>神奈川県水産総合研究所内水面試験場]
- II A - 6 温泉水中のLegionella pneumophilaおよびAmoebaに対する殺菌効果の検討  
○加藤 尚之<sup>1</sup>・山田 宏治<sup>2</sup>・大野 章<sup>3</sup>・高柳進之輔<sup>2, 4</sup> [<sup>1</sup>東邦大学医学部化学研究室, <sup>2</sup>東邦大学大学院理学研究科, <sup>3</sup>東邦大学医学部微生物学教室, <sup>4</sup>東邦大学医学部生物学研究室]
- II A - 7 合流式下水道越流水(CSO)の消毒技術の開発  
○安原 義晴<sup>1</sup>・三山 義輝<sup>1</sup>・渡辺昌次郎<sup>2</sup> [<sup>1</sup>荏原エンジニアリングサービス㈱, <sup>2</sup>(株)荏原製作所]
- II A - 8 次亜塩素酸ナトリウムによるキャベツの殺菌効果に対する温和加熱処理の影響  
○小林 修<sup>1</sup>・芳村 文奈<sup>2</sup>・駒井功一郎<sup>2</sup> [<sup>1</sup>大阪市立工業研究所, <sup>2</sup>近畿大学農学部]
- II A - 9 生薬原末の滅菌法としての銅アルコール処理法の品質評価  
○坂上 吉一<sup>1, 2</sup>・山崎 勝弘<sup>2</sup>・米虫 節夫<sup>1</sup> [<sup>1</sup>近畿大学農学部, <sup>2</sup>大阪府立公衆衛生研究所]
- II A - 10 ノロウイルス代替としてFeline calicivirusを用いた不活化方法の検討  
○橋本 和宣・大畠 直美・高本 一夫・古田 太郎 [サラヤ(株)バイオケミカル研究所]
- II A - 11 殺菌剤と超音波照射の併用による微生物の殺菌効果についての検討－熱量測定法による解析－  
○武田 朋<sup>1</sup>・塙本 育子<sup>1</sup>・古田 雅一<sup>2</sup>・西村 六郎<sup>1</sup>・前田 泰昭<sup>1</sup> [<sup>1</sup>大阪府立大学大学院工学研究科物質系専攻機能物質科分野3講座, <sup>2</sup>大阪府立大学先端科学研究所]

### 滅菌・殺菌・除菌法－放射線－

- II A - 12 ハイドロキシアパタイトを用いた放射線殺滅菌プロセスの線量評価  
○関口 正之<sup>1</sup>・谷崎 良之<sup>1</sup>・小池帆奈美<sup>2</sup>・加藤 洋<sup>2</sup>・松本 満臣<sup>2</sup> [<sup>1</sup>京都立産業技術研究所, <sup>2</sup>東京都立保健科学大学]

## 5月25日(水)

●印 発表者

- II A-13 累加線量照射後の無菌試験で検出された放射線抵抗性の強いグラム陰性菌について  
○廣庭 隆行・山本 陽子・松島 昌子・染川 憲一・越川富比古〔(独)日本アイ  
ソトープ協会・甲賀研究所〕
- II A-14 放射線照射法による天然物由来化粧品原料の微生物制御の試み  
○原田 知佳<sup>1</sup>・小林 祐子<sup>1</sup>・木村捷二郎<sup>1</sup>・長田 裕嗣<sup>2</sup>・野坂 和世<sup>3</sup>・西本  
進<sup>3</sup>〔<sup>1</sup>大阪薬科大学, <sup>2</sup>セブン化学㈱研究所, <sup>3</sup>日本電子照射サービス(㈱関  
西センター)〕

### ■ 滅菌・殺菌・除菌法－紫外線・オゾン・ガス－

- II A-15 紫外線と酸素ガスで発生させた活性酸素種による滅菌技術の検討  
○吉野 潔・木下 忍〔岩崎電気(㈱)光応用事業部〕
- II A-16 でん粉系食品の酵母による変敗とオゾン水による防止に関する研究  
○内藤 茂三・水野 香理〔愛知県産業技術研究所・食品工業技術センター〕
- II A-17 各種カット野菜におけるオゾン水処理と次亜塩素酸Na処理の保存効果の比較  
○藤村亮太郎・指原 信廣〔キューピー(㈱)研究所〕
- II A-18 殺菌分野へのオゾンガスの適用  
○奥田 慎一・小阪 教由・門脇 文俊〔東急車両製造(㈱)車両SE部(オゾン)〕
- II A-19 煙蒸後ホルムアルデヒドガスの排気ダクト系統における常温酸化分解  
○品田 宜輝・海老根 猛・安井 文男〔(㈱)テクノ菱和〕
- II A-20 オゾンガス、オゾン水による調理室の環境改善に関する実施例  
稲本 裕紀・藤田 史郎・○大平美智男〔荏原実業(㈱)オゾン事業部計測・システム部〕
- II A-21 電解オゾン水散布による作物病害の防除効果  
○草刈 真一<sup>1</sup>・岡田 清嗣<sup>1</sup>・磯部 武志<sup>1</sup>・谷岡 隆<sup>2</sup>・吉田 幸一<sup>2</sup>・富士  
原和宏<sup>3</sup>・五十部誠一郎<sup>4</sup>〔<sup>1</sup>大阪府立食とみどりの総合技術センター, <sup>2</sup>神戸製  
鋼, <sup>3</sup>東京大学, <sup>4</sup>(独)食品総合研究所〕

### ■ 滅菌・殺菌・除菌法－電解水－

- II A-22 霧状電解水による除菌・ウィルス不活化効果  
○鈴木 大輔<sup>1</sup>・栗原 弘行<sup>1</sup>・黒河 圭子<sup>1</sup>・石岡 大成<sup>2</sup>・木村 博一<sup>2</sup>・小澤  
邦寿<sup>2</sup>〔<sup>1</sup>三洋電機(㈱)アメニティーソリューションズカンパニー新事業企画 BU  
企画開発部, <sup>2</sup>群馬県衛生環境研究所〕
- II A-23 有機物共存下及び凍結処理における有効塩素の減少とpHの影響  
○竹原 淳彦・福崎 智司〔岡山県工業技術センター〕
- II A-24 通電処理による腸炎ビブリオの殺菌  
○浦野 博水<sup>1</sup>・福崎 智司<sup>1</sup>・中澤王久東<sup>2</sup>・石川 浩史<sup>2</sup>〔<sup>1</sup>岡山県工業技術セ  
ンター, <sup>2</sup>東洋建設(㈱)〕
- II A-25 タンパク質汚れに対する各種電解水・オゾン水の洗浄力の評価  
○福崎 智司・竹原 淳彦・浦野 博水・高橋 和宏〔岡山県工業技術センター〕
- II A-26 電気再生式脱塩(EDI)装置を利用した殺菌法の研究  
○宮本 大右・佐藤 利夫〔島根大學生物資源科学部〕
- II A-27 酸性電解水と食品用乳化剤の混合処理がカットキャベツの微生物制御に及ぼす影  
響  
○濱中 大介・渡壁 隆志・堀部 敦子・泉 秀実〔近畿大學生物理工学部〕
- II A-28 電解水を利用したネギの微生物制御に関する検討  
○吉田恭一郎・片寄 政彦・藤谷沙夜香・阿知波信夫〔ホシザキ電機(㈱)〕

## 5月25日(水)

●印 発表者

### ■ 滅菌・殺菌・除菌法－熱－

#### II A-29 還流式加熱滅菌装置による滅菌効果の検討

○小寺 徹<sup>1, 2</sup>・中野 雅則<sup>1</sup>・永松 正<sup>2</sup>・朝治 健次<sup>3</sup> [<sup>1</sup>(社) 愛知県薬剤師会, <sup>2</sup>名城大学薬学部, <sup>3</sup>(株)アクロス]

#### II A-30 赤外線照射の枯草菌芽胞の発芽速度に及ぼす影響

○澤井 淳・松本 和也・斎藤 貴生・磯村 康彦 [神奈川工科大学工学部応用化学科]

### ■ 滅菌・殺菌・除菌法－除菌－

#### II A-31 炭素繊維電極を用いた温泉中のレジオネラ除去に関する検討

○近藤 康人<sup>1</sup>・来栖 弘一<sup>1</sup>・山田 淳<sup>1</sup>・高岡 大造<sup>1</sup>・安田 昌司<sup>1</sup>・藤田 雅弘<sup>2</sup>・森田 幸雄<sup>2</sup>・木村 博一<sup>2</sup>・小澤 邦寿<sup>2</sup> [<sup>1</sup>三洋電機㈱技術開発本部エコ・エネシステム技術開発センターBU, <sup>2</sup>群馬県衛生環境研究所]

#### II A-32 銀イオンによる除菌技術を応用了した洗濯機の開発

○飯盛 杏子・池水 麦平・平本 理恵・吉川 浩史 [シャープ(株)電化システム事業本部電化商品開発センター]

#### II A-33 酵素・尿素を用いたウイルス不活性化技術の開発

○中嶋 祐二<sup>1</sup>・田中 大輔<sup>2</sup>・小島 晋<sup>2</sup>・高木 弘隆<sup>3</sup>・杉山 和良<sup>3</sup> [<sup>1</sup>三菱重工業㈱技術本部先進技術研究センター, <sup>2</sup>三菱重工業㈱技術本部名古屋研究所, <sup>3</sup>国立感染症研究所バイオセーフティーアンダーリサーチ]

### ■ 滅菌・殺菌・除菌法－滅菌保証（1）－

#### II A-34 最確数(MPN)法による製薬工場クリーンルーム内バイオバーデン数の予測と評価

○孫 旭臨<sup>1</sup>・木村 孝子<sup>1</sup>・新谷 英晴<sup>2</sup> [<sup>1</sup>(株)エア・リキード・ラボラトリーズ, <sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所]

#### II A-35 感染性医療廃棄物の高周波滅菌に関する評価

○奥田 舜治<sup>1</sup>・嶋崎 典子<sup>1</sup>・岡上 晃<sup>1</sup>・小澤 智子<sup>1</sup>・菊野理津子<sup>1</sup>・国枝 義彦<sup>2</sup> [<sup>1</sup>北里環境科学センター, <sup>2</sup>鈴鹿工業高等専門学校]

### ■ 滅菌・殺菌・除菌法－生物学的微生物制御－

#### II A-36 インテリジェントな薬剤徐放システム(DDS)による微生物制御：*Pseudomonas aeruginosa* ATCC27853が分泌するproteaseの精製と性質

Lidija IZRAEL<sup>1</sup>・Ivana KARADZIC<sup>1</sup>・増井 昭彦<sup>2</sup>・○藤原 信明<sup>2</sup> [<sup>1</sup>University of Belgrade, Serbia&Montenegro, <sup>2</sup>大阪府立産業技術総合研究所]

### ■ 滅菌・殺菌・除菌法－その他－

#### II A-37 海洋ビブリオ属微生物の衝撃圧殺菌

○片倉 涼<sup>1</sup>・三村 治夫<sup>1</sup>・阿部 晃久<sup>1</sup>・吉田 和利<sup>2</sup>・池田 俊彦<sup>1</sup>・河崎 英樹<sup>1</sup> [<sup>1</sup>神戸大学海事科学部, <sup>2</sup>兵庫県立工業技術センター]

#### II A-38 高電圧短パルス殺菌技術

○山村 隼志・石田 大典・温見 寿範・真島 隆司・櫻井 美栄 [石川島播磨重工業㈱技術開発本部総合開発センター]

## 5月25日(水)

●印 発表者

- II A-39 電流を利用した Brine 溶液中の *Listeria* 殺菌  
○朴 鐘喆<sup>1</sup>・李 美禧<sup>1</sup>・韓 東旭<sup>1</sup>・鵜澤 正和<sup>2</sup>・朴 奉柱<sup>3, 4</sup>・相原 真紀<sup>3</sup>・高島 浩介<sup>3</sup> [<sup>1</sup>延世大学医学部, <sup>2</sup>(株)アプライドサイエンス, <sup>3</sup>国立医薬品食品衛生研究所, <sup>4</sup>岐阜大学]
- II A-40 ナノ微粒子強磁性フェライトを塗布したフィルターの微生物及びウイルスに及ぼす防除効果  
○石橋新一郎<sup>1</sup>・佐藤 寿彦<sup>2</sup>・奥田 舜治<sup>3</sup>・菊野理津子<sup>3</sup>・吉田 真<sup>4</sup>・高瀬 昭三<sup>5</sup>・石橋 定己<sup>6</sup> [<sup>1</sup>東京工科大学, <sup>2</sup>前東京工科大学, <sup>3</sup>北里環境科学センター, <sup>4</sup>イーテック, <sup>5</sup>高瀬技術士事務所, <sup>6</sup>エコサイエンス]
- II A-41 超音波照射の殺菌・抗ウイルス効果に関する検討  
○河野 雅弘<sup>1</sup>・岩澤 篤郎<sup>2</sup>・齋藤 圭太<sup>1</sup> [<sup>1</sup>東北大学未来科学技術共同研究センター, <sup>2</sup>昭和大学藤が丘病院臨床病理科]
- II A-42 超音波殺菌装置で生成するヒドロキシルラジカルの評価  
○齋藤 圭太<sup>1</sup>・岩澤 篤郎<sup>2</sup>・河野 雅弘<sup>1</sup> [<sup>1</sup>東北大学未来科学技術共同研究センター, <sup>2</sup>昭和大学藤が丘病院臨床病理科]
- II A-43 水核活性細菌に対する新規水核活性阻害物質の分離と特性  
○東 千亜紀・河原 秀久・小幡 斎 [関西大学工学部生物工学科微生物工学研究室]

### 院内感染防止

- II A-44 中央循環式の病院給湯設備におけるレジオネラ汚染とその除菌  
○宮本比呂志<sup>1, 4</sup>・池野 貴子<sup>2, 4</sup>・吉村 博子<sup>1</sup>・谷口 初美<sup>1, 4</sup>・松本 哲朗<sup>3, 4</sup> [<sup>1</sup>産業医大医学部微生物学, <sup>2</sup>産業保健学部・第2生体情報, <sup>3</sup>医学部・泌尿器科学, <sup>4</sup>北九州地域感染制御ティーム KRICT]
- II A-45 病院環境管理に対する新しい試み (7)～施設管理の視点から老人保健施設などで発生する感染について検証する～  
○小野 優<sup>1</sup>・大谷 勇作<sup>2</sup> [<sup>1</sup>松下ファシリティマネジメント(株), <sup>2</sup>(株)プラナ]
- II A-46 噴霧による消毒効果の検討  
○辻 明良・江口 民・熱海 恒子・天野 歩美・内田 優香・田邊 瞬啓・中田 萌・古谷 綾・堀江美智子・安永 沙耶・峯村 佑介 [東邦大学医学部看護学科]
- II A-47 MRSA と緑膿菌に対する消毒薬感受性の年度別比較  
○峯村 佑介<sup>1</sup>・塩島由依子<sup>2</sup>・鴨狩 麻衣<sup>2</sup>・小島 里美<sup>2</sup>・瀧谷 悅子<sup>2</sup>・丸山 俊一郎<sup>1</sup>・辻 明良<sup>1</sup> [<sup>1</sup>東邦大学医学部看護学科, <sup>2</sup>東邦大学理学部生物学科]
- II A-48 2004年臨床分離株に対する消毒薬感受性  
○峯村 佑介<sup>1</sup>・鴨狩 麻衣<sup>2</sup>・塩島由依子<sup>2</sup>・小島 里美<sup>2</sup>・丸山俊一郎<sup>1</sup>・辻 明良<sup>1</sup> [<sup>1</sup>東邦大学医学部看護学科, <sup>2</sup>東邦大学理学部生物学科]
- II A-49 ATP を指標とした手洗いの効果－非薬用石鹼・強酸性電解水・擦式消毒用アルコール製剤の比較－  
○山本 恭子<sup>1</sup>・鵜飼 和浩<sup>1</sup>・高橋 泰子<sup>2</sup> [<sup>1</sup>兵庫県立大学看護学部, <sup>2</sup>国立看護大学]
- II A-50 ウィルス感染症対策における消毒の問題点  
○岩沢 篤郎<sup>1</sup>・田口 和三<sup>1</sup>・中村 良子<sup>1</sup>・前田 瑞穂<sup>2</sup>・坂下聖加子<sup>2</sup> [<sup>1</sup>昭和大学藤が丘病院臨床病理科, <sup>2</sup>昭和大学藤が丘病院看護部]
- II A-51 放電プラズマを利用した実験装置より排出される気体の抗菌・抗ウイルス効果  
○岩沢 篤郎<sup>1, 3</sup>・三宅 篤<sup>2</sup>・三宅 治<sup>2</sup>・西沢 真裕<sup>3</sup>・河野 雅弘<sup>3</sup> [<sup>1</sup>昭和大学藤が丘病院, <sup>2</sup>日本電子工業, <sup>3</sup>東北大学未来科学技術共同研究センター]

## 5月25日(水)

○印 発表者

- II A-52 介護用シート・鮮度保持シートの研究開発とその抗菌効果に関する検討  
○大塚 佳子<sup>1</sup>・岩沢 篤郎<sup>1, 5</sup>・森澤 純<sup>2</sup>・松本 博<sup>2</sup>・林 幸男<sup>2</sup>・川合 敏之<sup>3</sup>・小笠原 豊<sup>4</sup>・津野 亨一<sup>4</sup>・西村 静代<sup>4</sup>・河野 雅弘<sup>5</sup> [<sup>1</sup>昭和大学藤が丘病院, <sup>2</sup>高知県立紙産業技術センター, <sup>3</sup>株林原商事, <sup>4</sup>㈱くじらハウス, <sup>5</sup>東北大学未来科学技術共同研究センター]
- II A-53 残留タンパク質汚れの簡易検出法の検討  
○尾田 友香・平田 義彦・古田 太郎 [サラヤ㈱バイオケミカル研究所]
- II A-54 銅発泡金属のエアーフィルターによる空気清浄装置への応用に関する研究  
○須山 祐之<sup>1</sup>・阿部 恵子<sup>2</sup> [<sup>1</sup>東京歯科大学衛生学講座, <sup>2</sup>環境生物学研究所]
- II A-55 鼻腔常在黄色ブドウ球菌の人為的置き換えについての一考察  
○久保真利子・名護 博 [瀬戸内短期大学食物栄養学科]

### 食品衛生

- II A-56 Bamboo の腸管病原菌に対する抗微生物作用  
○上田 成子・桑原 祥浩 [女子栄養大学衛生学教室]
- II A-57 食品からの病原細菌一斉増菌培養検出法  
○宮原美知子・竹内 美夏・秋山 智絵 [国立医薬品食品衛生研究所衛生微生物部]
- II A-58 食肉の生菌数、大腸菌群数、グラム陰性桿菌数、細菌叢、揮発性塩基窒素 (VBN)、PH に及ぼす糖塗抹の影響  
○金子 精一<sup>1</sup>・浅野 勉<sup>1</sup>・鈴木 和雄<sup>1</sup>・横山 公通<sup>1</sup>・和氣 三男<sup>1</sup>・稻葉佳代子<sup>1</sup>・中村 丁次<sup>1</sup>・高橋 正弘<sup>2</sup>・佐藤 善博<sup>3</sup> [<sup>1</sup>神奈川県立保健福祉大学, <sup>2</sup>神奈川県鎌倉保健所, <sup>3</sup>神奈川県衛生研究所]
- II A-59 各種ノンカット生食用野菜における大腸菌 O157などの消長  
○古田 宗宜<sup>1</sup>・小田 隆弘<sup>1</sup>・近江 雅代<sup>2</sup>・稻益 健夫<sup>1</sup> [<sup>1</sup>中村学園大学短期大学部, <sup>2</sup>中村学園大学]
- II A-60 レタスの収穫から消費に至る変動温度条件下における各種病原性細菌の増殖予測  
○小関 成樹・五十部誠一郎 [(独)食品総合研究所]
- II A-61 細菌検査精度管理用定量菌株「Easy QA Ball」大腸菌30cfu の安定性試験  
○小高 秀正・寺村 哉・垂塚 貞宣・水落 慎吾 [日水製薬㈱]
- II A-62 絶飲絶食ストレス下のウズラにおけるサルモネラ経口感染  
○谷口 裕之<sup>1</sup>・工藤由起子<sup>2</sup>・熊谷 進<sup>3</sup> [<sup>1</sup>東京大学農学部, <sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所, <sup>3</sup>東京大学大学院農学生命科学研究科]
- II A-63 乾燥環境におけるサルモネラの生存  
○飯渕るり子<sup>1</sup>・工藤由起子<sup>2</sup>・熊谷 進<sup>3</sup> [<sup>1</sup>東京大学農学部, <sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所, <sup>3</sup>東京大学大学院農学生命科学研究科]
- II A-64 軟寒天フィルターを用いた食品検体等からの *tdh/trh* 陽性腸炎ビブリオの迅速検出法の開発  
○林 幸子・大倉 正稔・大澤 朗 [神戸大学大学院自然科学研究科]
- II A-65 輸入果汁飲料からの耐熱性好酸性菌 (TAB) の検出  
○古畑 勝則・福山 正文 [麻布大学環境保健学部]
- II A-66 變動温度下における牛乳中黄色ブドウ球菌の増殖と毒素産生量の予測  
○藤川 浩・矢野 一好・諸角 聖 [東京都健康安全研究センター微生物部 食品微生物研究科]
- II A-67 新型エンテロトキシン遺伝子のみ保有する黄色ブドウ球菌の分布  
○安形 則雄<sup>1</sup>・藪谷 充孝<sup>1</sup>・伊藤 博彦<sup>2</sup> [<sup>1</sup>名古屋市衛生研究所, <sup>2</sup>名古屋衛生細菌技術センター]

## 5月25日(水)

●印 発表者

- II A-68 食品安全情報におけるBSEに関する研究情報  
○窪田 邦弘・豊福 肇・春日 文子・酒井真由美・森川 韶 [国立医薬品  
食品衛生研究所安全情報部第二室]
- II A-69 市販の魚介類より検出されたグラム陰性桿菌のキノロン系抗菌薬感受性  
○松尾 淳司・中塩 哲士 [北海道大学医学部保健学科]
- II A-70 Aseptic premixを用いたソフトクリーム・フリーザーの安全性  
○前田 和也<sup>1</sup>・小沼 博隆<sup>2</sup>・仁科 徳啓<sup>3</sup> [<sup>1</sup>三洋電機(株)コマーシャル企業グ  
ループコマーシャル技術本部サービス機器開発 BU ディスペンサ開発部, <sup>2</sup>東海  
大学海洋学部, <sup>3</sup>東海大学短期大学部]
- II A-71 新規加熱蒸気媒体の殺菌特性と食品加工への応用  
○五十部誠一郎<sup>1</sup>・小関 成樹<sup>1</sup>・山中 俊介<sup>2</sup> [<sup>1</sup>(独)食品総合研究所, <sup>2</sup>(株)ロー  
ズコーポレーション]
- II A-72 ATPふき取り検査法による手洗い効果の実証  
○薄井 香織<sup>1</sup>・新田 弘美<sup>1</sup>・東島 弘明<sup>1</sup>・玉木 武<sup>1</sup>・村松 寿代<sup>2</sup>・田原  
美恵子<sup>2</sup>・九合正二郎<sup>2</sup>・坪川 博則<sup>3</sup>・本間 茂<sup>3</sup>・中村 康宏<sup>4</sup> [<sup>1</sup>(独)日本食  
品衛生協会, <sup>2</sup>東京サラヤ(株), <sup>3</sup>キッコーマン(株), <sup>4</sup>北里大学大学院]
- II A-73 特別栽培農産物に認証された果実類の微生物学的品質  
○泉 秀実・喜田 香織・東尾 篤・濱中 大介 [近畿大学生物理工学部]

### ■ 滅菌・殺菌・除菌法－滅菌保証（2）－

- II A-74 滅菌保証を目的とした滅菌指標体としてのChemical Indicators  
○数馬 昂始 [株K2インターナショナル]



サイエンスホール  
5F

### 基礎講座…………… (9:30~11:10)

- 座長 高麗 寛紀 [徳島大学工学部]  
II B-1 微生物制御技術の現状と将来－殺菌－  
芝崎 勲 (大阪大学名誉教授)  
II B-2 微生物制御技術の現状と将来－静菌－  
芝崎 勲 (大阪大学名誉教授)  
II B-3 微生物制御技術の現状と将来－除菌－  
芝崎 勲 (大阪大学名誉教授)  
II B-4 微生物制御技術の現状と将来－遮断－  
芝崎 勲 (大阪大学名誉教授)

### 招待講演…………… (11:10~12:00)

- 座長 勝井 則明 [奈良県立医科大学]  
II B-5 太陽・地球・生命－宇宙実験から知りえたもの－  
大西 武雄 (奈良県立医科大学医学部医学科生物学教室)

### 教育講演…………… (13:10~13:55)

- 座長 石井 営次 [大阪市立環境科学研究所]  
II B-6 トレーサビリティーについて  
原 耕造 (全国農業協同組合連合)

## 5月25日(水)

●印 発表者

### パネルディスカッション ..... (14:00~16:30)

#### 今そこにある危機－話題の感染症－

◆コーディネーター：勝井 則明・前田 拓也・中野 みよ

II B-7 SARS・鳥インフルエンザ

大阪府立公衆衛生研究所感染症部 奥野 良信

II B-8 ウエストナイル熱

神戸大学医学部保健学科 小西 英二

II B-9 食品媒介リスチア症

東京都健康安全研究センター微生物部 仲真 晶子



### 研究発表（ポスターセッション） ..... (9:30~16:00)

#### 環境微生物－水圈－

II C-1 魚類腸内細菌の動態と制御に関する研究 I - 抗生物質、食品素材、有用細菌の投与による腸内細菌叢の変化 -

○高野 佳奈・角田 出 [石巻専修大学理工]

II C-2 大腸菌の自然形質転換における細胞生育環境の影響 -バイオフィルム構造を模したモデル実験系における基礎的検討-

○西岡 求・Shohreh Mashayekhan・大西 恭子・田谷 正仁 [大阪大学大学院基礎工学研究科]

II C-3 ザンビア共和国ンゴンベ地区の飲料水の汲み置きの問題点について

○岡崎 貴世<sup>1</sup>・大福 月江<sup>1</sup>・遠藤 千鶴<sup>1</sup>・高麗 寛紀<sup>2</sup> [<sup>1</sup>四国大学生活科学部, <sup>2</sup>徳島大学工学部生物工学科]

II C-4 ベンガル地域で分離された *Vibrio cholerae* の分子疫学的、病原学的研究

○小林健太郎<sup>1</sup>・平川 宣幸<sup>1</sup>・近江 友香<sup>1</sup>・Faruque SM<sup>2</sup>・Ramamurthy T<sup>3</sup>・Nair GB<sup>2</sup>・荒川 英二<sup>4</sup>・三好 伸一<sup>1</sup>・篠田 純男<sup>1</sup> [<sup>1</sup>岡山大学薬学部環境物質作用学, <sup>2</sup>バンガラデシュ国際下痢性疾患研究センター, <sup>3</sup>インド国立コレラ及び腸管感染症研究所, <sup>4</sup>国立感染症研究所]

#### 環境微生物－土壤圈－

II C-5 環境汚染物質の生態影響評価システム

○堀口 尚男・高橋 克忠 [けいはんな文化学術協会微生物計測システム研究所]

II C-6 ビスフェノール A 汚染による微生物叢変化の解析

○赤平 綾子<sup>1</sup>・松村 吉信<sup>1, 2</sup>・土戸 哲明<sup>1, 2</sup> [<sup>1</sup>関西大学大学院工学研究科生物工学専攻, <sup>2</sup>関西大学HRC]

II C-7 ステンレス鋼腐食に関与する微生物群集の解析

○井上 正浩<sup>1</sup>・松村 吉信<sup>1, 2</sup>・山田 明子<sup>1</sup>・土戸 哲明<sup>1, 2</sup> [<sup>1</sup>関西大学大学院工学研究科生物工学専攻, <sup>2</sup>関西大学HRC]

II C-8 土壌中の PAHs 分解菌の探索

○幾馬 功昌・竹田 竜嗣・沢辺 昭義・米虫 節夫 [近畿大学農学部生物環境学研究室]

## 5月25日(水)

○印 発表者

### 環境微生物

- II C - 9 採卵鶏舎内における浮遊細菌・浮遊粉塵・アンモニア濃度  
○巽 俊彰・佐々木健二〔三重県科学技術振興センター畜産研究部〕
- II C - 10 腸球菌のバイオフィルム形成について（その1）糖ならびに酸の影響  
○梶浦 工<sup>1</sup>・和田 英己<sup>1</sup>・高橋 敦子<sup>1</sup>・戸枝 恵子<sup>1</sup>・伊藤 健治<sup>1</sup>・加藤 文男<sup>2</sup>〔<sup>1</sup>吉田製薬㈱, <sup>2</sup>東邦大学薬学部微生物学教室〕
- II C - 11 腸球菌のバイオフィルム形成について（その2）バイオフィルム形成能の異なる腸球菌の混合培養における挙動  
○梶浦 工<sup>1</sup>・和田 英己<sup>1</sup>・高橋 敦子<sup>1</sup>・戸枝 恵子<sup>1</sup>・伊藤 健治<sup>1</sup>・加藤 文男<sup>2</sup>〔<sup>1</sup>吉田製薬㈱, <sup>2</sup>東邦大学薬学部微生物学教室〕
- II C - 12 洗濯機に生えるカビは洗剤が好物か？  
濱田 信夫〔大阪市立環境科学研究所〕

### 環境微生物制御－水系微生物制御－

- II C - 13 風呂残り湯の微生物学的及び化学的解析  
○住友 優子・白井 昭博・藪原 忠男・吉成 安純・唐木 真理・渡辺 裕子・浅田 舞子・栗本麻友子・野々宮正晃・浜川 智江・林 正道・三上 勝弘・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕
- II C - 14 微生物試験用モデル残り湯の構築  
○住友 優子・白井 昭博・藪原 忠男・吉成 安純・唐木 真理・渡辺 裕子・浅田 舞子・栗本麻友子・野々宮正晃・浜川 智江・林 正道・三上 勝弘・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕
- II C - 15 微弱電磁波を利用した水系微生物の制御  
○山川 満<sup>1</sup>・越 裕之<sup>1</sup>・浅川 正名<sup>2</sup>・榎 章郎<sup>3</sup>・田中 裕美<sup>3</sup>〔<sup>1</sup>㈱ハーツ, <sup>2</sup>㈱サステナ, <sup>3</sup>近畿大学大学院応用生命化学専攻〕
- II C - 16 マイクロバブル発生装置によるため池の水質改善  
○竹田 竜嗣<sup>1</sup>・田中 克昌<sup>2</sup>・田中 義純<sup>2</sup>・田中 健二<sup>3</sup>・仲川 一彰<sup>1</sup>・神谷 健太<sup>1</sup>・沢辺 昭義<sup>1</sup>・米虫 節夫<sup>1</sup>〔<sup>1</sup>近畿大学農学部農芸化学科, <sup>2</sup>タタヨリ ン㈱, <sup>3</sup>㈱UTK〕
- II C - 17 循環式浴槽におけるレジオネラ属菌対策－モデル浴槽における新規配管洗浄剤のバイオフィルム除去効果－  
○藤井 明<sup>1</sup>・杉山 寛治<sup>2</sup>・大畑 克彦<sup>2</sup>・鈴木 光彰<sup>2</sup>・加藤 宏一<sup>3</sup>・小寺 徹<sup>4</sup>・中野 雅則<sup>4</sup>・福永 倫康<sup>5</sup>・河合 自立<sup>5</sup>・須山 修治<sup>5</sup>・松田 和也<sup>5</sup>〔<sup>1</sup>㈱医食科学研究センター, <sup>2</sup>静岡県環境衛生科学研究所, <sup>3</sup>名古屋市立大学システム自然科学研究科, <sup>4</sup>(社)愛知県薬剤師会, <sup>5</sup>㈱ヘルスケミカル〕
- II C - 18 循環式浴槽におけるレジオネラ属菌除菌技術の評価研究  
○藪崎 裕昭<sup>1</sup>・伊藤 雅代<sup>1</sup>・縣 邦雄<sup>1</sup>・遠藤 卓郎<sup>2</sup>〔<sup>1</sup>アクアス(㈱つくば総合研究所, <sup>2</sup>国立感染症研究所寄生動物部)〕
- II C - 19 循環濾過式浴槽における濾過器内塩素循環殺菌法のレジオネラ除菌・増殖抑制効果  
○杉山 寛治<sup>1</sup>・大畑 克彦<sup>1</sup>・鈴木 光影<sup>1</sup>・徳山 千佳<sup>1</sup>・倉重 英明<sup>1</sup>・江塚 安伸<sup>2</sup>・曾布川尚民<sup>2</sup>〔<sup>1</sup>静岡県環境衛生科学研究所, <sup>2</sup>大学産業(㈱)〕
- II C - 20 浴水中から分離された細菌の同定  
○成井 浩二<sup>1</sup>・七尾真紀子<sup>2</sup>・天野 清司<sup>2</sup>・山口 義夫<sup>2</sup>・野口 雅久<sup>1</sup>・笹津 備規<sup>1</sup>〔<sup>1</sup>東京薬科大学病原微生物学教室, <sup>2</sup>蛇の目ミシン工業(㈱)技術研究所〕

## 5月25日(水)

○印 発表者

- II C - 21 三次元微細セル構造磁器質光触媒フィルターによるノリ加工廃水の浄化  
○瀬川 優子<sup>1</sup>・工藤由起子<sup>1</sup>・木村 邦夫<sup>2</sup> [<sup>1</sup>国立医薬品食品衛生研究所, <sup>2</sup>産業技術総合研究所九州センター]
- II C - 22 R 2 A培地による製造用水の微生物管理 (SCDA 培地との比較)  
○大山 智子・小坂 寛一・菅沼 淳子・増田 政子 [山之内製薬㈱焼津工場品質保証]
- II C - 23 水酸化マグネシウムによる赤潮防除手法に関する基礎的研究  
○前田 広人<sup>1</sup>・佐々木 淳<sup>2</sup>・西野 伸幸<sup>3</sup>・菅原 康<sup>4</sup> [<sup>1</sup>三重大学生物資源学部, <sup>2</sup>ニチモウ㈱, <sup>3</sup>宇部マテリアルズ㈱, <sup>4</sup>㈱三重ティーエルオー]

### ■ 環境微生物制御－加湿器・浄水器・給湯器－

- II C - 24 LAMP 法による給湯水 *Legionella* 属菌の検出  
○枝川亜希子・田中 榮次・肥塚 利江・土井 均 [大阪府立公衆衛生研究所生活環境部環境水質課]

### ■ 環境微生物制御－住環境－

- II C - 25 RC 造建物の非定常壁体内熱水分同時移動のシミュレーション－壁体内のカビを防ぐ断熱工法の研究－  
○野中 有夏・田中 辰明 [お茶の水女子大学大学院人間文化研究科ライフサイエンス専攻]
- II C - 26 建築外皮における微生物学的汚染に関する調査－学校の図書館における汚れ－  
○林 美木子<sup>1</sup>・大島 明<sup>2</sup>・李 憲俊<sup>3</sup>・田中 辰明<sup>1</sup> [<sup>1</sup>お茶の水女大, <sup>2</sup>建材試験センター, <sup>3</sup>衛生微生物研究センター]
- II C - 27 浴室に発生するピンクヌメリの実態解析  
○有田 佳子<sup>1</sup>・山岸 弘<sup>1</sup>・鈴木 右子<sup>1</sup>・岡野 知道<sup>1</sup>・米山 雄二<sup>1</sup>・栗栖 恵二<sup>2</sup>・小川 徹<sup>2</sup>・李 憲俊<sup>3</sup> [<sup>1</sup>ライオン㈱ハウスホールド第2研究所, <sup>2</sup>ライオン㈱分析センター, <sup>3</sup>衛生微生物研究センター]
- II C - 28 浴室のピンクヌメリ構成微生物の資化度に関する検討  
○鈴木 右子<sup>1</sup>・山岸 弘<sup>1</sup>・有田 佳子<sup>1</sup>・岡野 知道<sup>1</sup>・米山 雄二<sup>1</sup>・李 憲俊<sup>2</sup> [<sup>1</sup>ライオン㈱ハウスホールド第2研究所, <sup>2</sup>衛生微生物研究センター]
- II C - 29 各種浴室汚れ成分の *Phoma* および *Cladosporium* の資化度に関する検討  
○山岸 弘<sup>1</sup>・鈴木 右子<sup>1</sup>・有田 佳子<sup>1</sup>・岡野 知道<sup>1</sup>・米山 雄二<sup>1</sup>・李 憲俊<sup>2</sup> [<sup>1</sup>ライオン㈱ハウスホールド第2研究所, <sup>2</sup>衛生微生物研究センター]
- II C - 30 石鹼の真菌の発育に対する影響  
○李 憲俊<sup>1</sup>・小菅 旬子<sup>2</sup>・相原 真紀<sup>3</sup>・高島 浩介<sup>3</sup> [<sup>1</sup>微生物生物研究センター, <sup>2</sup>宮崎大学農学部, <sup>3</sup>国立医薬品食品衛生研究所]
- II C - 31 夏期実住宅における温湿度とカビ成長の実測  
○相澤 芳弘<sup>1</sup>・阿部恵子<sup>2</sup> [<sup>1</sup>東京瓦斯㈱都市生活研究所, <sup>2</sup>環境生物学研究所]
- II C - 32 空気清浄機を用いた環境真菌の除去  
○村松芳多子<sup>1</sup>・太田 利子<sup>2</sup>・高島 浩介<sup>3</sup> [<sup>1</sup>県立新潟女子短期大学, <sup>2</sup>相模女子大学, <sup>3</sup>国立医薬品食品衛生研究所]
- II C - 33 洗濯槽のカビ汚染に及ぼす水中の硬度成分の影響  
○高井 政貴・羽鳥 信・越智 康夫 [三浦工業㈱]
- II C - 34 家庭洗濯における菌の汚染状況調査  
○石上 真由<sup>1</sup>・熊谷 善敏<sup>1</sup>・石田 佳樹<sup>1</sup>・檜山圭一郎<sup>2</sup> [<sup>1</sup>プロクター・アンド・ギャンブル・ファー・イースト・インク, <sup>2</sup>バイオシステム研究所]

## 5月25日(水)

○印 発表者

- II C-35 クラスターイオンによる防菌防黴効果の調査  
○柳 宇・池田 耕一・鍵 直樹〔国立保健医療科学院建築衛生部〕
- II C-36 一般家庭トイレルームの微生物汚染と洗浄剤の除菌効果について  
○西山 彩子<sup>1</sup>・龍本 幸俊<sup>1</sup>・小坂 孝文<sup>1</sup>・庭田 穎久<sup>1</sup>・李 憲俊<sup>2</sup> [<sup>1</sup>日本リーバ(株), <sup>2</sup>衛生微生物研究センター]
- II C-37 正負クラスターイオン発生素子を搭載した空気清浄機による、乳児施設での感染予防効果の検証  
○赤井 伴数<sup>1</sup>・西川 和男<sup>1</sup>・矢野 寿一<sup>2</sup>・末武 光子<sup>2</sup>・西村 秀一<sup>3</sup>・沖津 尚弘<sup>4</sup>・小林 俊光<sup>4</sup> [<sup>1</sup>シャープ(株)電化商品開発センター, <sup>2</sup>東北労災病院耳鼻咽喉科, <sup>3</sup>国立病院機構仙台医療センター臨床研究部ウイルスセンター, <sup>4</sup>東北大学大学院感覚器病態学講座耳鼻咽喉科学分野]

### ■ 環境微生物制御－その他－

- II C-38 界面活性剤添加弱酸性次亜塩素酸水の噴霧によるニワトリ受精卵消毒への利用について  
○小野 明子・山下 光治・三宅 真名〔㈱エイチ・エス・ピー〕
- II C-39 容器形状による化粧品の微生物汚染に関する研究  
○中村多実子・片桐 留美・梅沢 由紀・二木希世子・稻毛砂緒里・石内麻理子・森 福義・大久保 穎〔ボーラ化成工業(株)横浜研究所〕
- II C-40 銀系抗菌材のトマト養液栽培病原菌に対する殺菌効果  
○前田 拓也<sup>1</sup>・長宗 秀明<sup>1</sup>・高麗 寛紀<sup>1</sup>・板東 一宏<sup>2</sup>・米本 謙悟<sup>2</sup> [<sup>1</sup>徳島大学工学部生物工学科, <sup>2</sup>徳島県立農林水産総合技術センター農業研究所]



千里  
ルーム

### シンポジウム…………… (9:30~12:00)

会場

#### 住環境での衛生対策

◆コーディネーター：小林 智紀・富岡 敏一・中野 みよ

- II D-1 洗濯環境の微生物実態と衛生対策  
バイオシステム研究所 檜山圭一郎
- II D-2 洗剤と除菌技術  
プロクター・アンド・ギャンブル・ファー・イースト・インク  
研究開発本部 エクスターナルリレーション 熊谷 善敏
- II D-3 銀イオンによる除菌技術の洗濯機への応用  
シャープ(株)電化システム事業本部電化商品開発センター第三開発室 池水 麦平
- II D-4 表面環境変動による抗黴  
環境生物学研究所 阿部 恵子
- II D-5 空調機器を用いた室内空気質の改善  
松下エコシステムズ(株)テクノロジーセンター機能材料チーム 稲垣 純
- II D-6 食品取扱施設内の検査・その評価および衛生管理  
女子栄養大学衛生学教室 上田 成子
- II D-7 浴室のカビ汚染の現状と対策  
大阪市立環境科学研究所 濱田 信夫

■ 教育講演 ..... (13:10~13:55)

—— 座長 坂口 進 [丸石製薬(株)] ——

II D-8 消毒剤の正しい使い方

尾家 重治 (山口大学医学部附属病院薬剤部)

■ パネルディスカッション ..... (14:00~16:30)

クリーンルームならびに製造環境の微生物制御と清浄度維持

◆コーディネーター：岸本 憲明・新谷 英晴・古田 雅一

II D-9 オゾンに拠るクリーンルームの微生物制御

(株)富士薬品富山第二工場 野上 俊宏

II D-10 クリーンルームの設備・設計施工ならびに滅菌

大成建設(株)設計本部 設備グループ 加藤 美好

II D-11 二酸化塩素に拠る食品加工工場ならびに医療関連施設、設備の微生物制御

助川化学(株)中央研究所 河田 茂雄, 助川 征

II D-12 製薬工場、食品工場、医療機関などでの清浄度維持管理

赤門ウイントン(株)研究部 成田 一弘

II D-13 過酸化水素あるいは過酢酸による滅菌と素材適合性

濾谷工業(株)微生物制御技術部 出口 統也